

卒業

～絵本はいつまでもみんなのそばに～

6年生のみなさんが小学校で過ごすのもあと少しになりましたね。6年間わたしたちの読み聞かせを聞いてくれてありがとうございました。小学校では身近にあった読み聞かせも、中学生になると勉強や部活に追われてだれかに読んでもらうことも、絵本を手取ることも減ってしまうと思います。それでもいつかふとした時に心に寄り添ってくれる一冊を思い出してくれると私たちはとてもうれしいです。

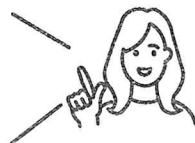
卒業生の保護者メンバーより一言♪

子どもの入学を機に始めました。緊張もしますが、毎回貴重な時間を過ごさせてもらっています。市で開催される講習会もあり世界が広がりますよ。少しでも興味がありましたら見学してみてください♪(三根さん)



息子とともに私も成長し、6年間楽しく活動できました。卒業でやめてしまうなんてもったいない！これからも地域ボランティアとして続けていきたいです。(風間さん)

高学年は低学年とは違う反応があり楽しいです。「この本クラスで読んだらどうか？」「どっちの絵本が好き？」6年生になってもこんな会話が子供とできるのもボランティア活動をしているからこそその楽しみです。(間瀬さん)



おいしい絵本 ～給食とコラボ～

1月24～30日は全国給食週間でした

ぼっぼでも、子どもたちの食生活を取り巻く環境を学校給食を通して一緒に考えられるように食にまつわる絵本を読みました。

うわあ！
真っ白な牛乳がバケツ
いっぱいにはぼれたよ

おみそって何からできてるの？
子どもたちがおみそ作りに挑戦です

あたたかな湯気や出汁の香りが
ただよってきそうな
ダイナミックな絵は必見です！



『うしさんぎゅうにゅうくださいな』
あおきあさみ



『まんまるダイズみそづくり』
ミノオカリヨウスケ



『めんたべよう！』
小西英子

読み聞かせてどんな本を読むの？

担当のクラスが決まったら、季節や行事に合わせてそれぞれ自分が読みたい本を選んでいきます。学校2階のホールにも300冊を超える読み聞かせに向く絵本がありじっくり選ぶことができます。『おすすめ絵本リスト』もありますので安心してご参加ください。

読み聞かせは 高学年にこそ聞いてほしい

読み聞かせは低学年まででは？と思うかもしれませんが、SNSや動画があたり前に浸透している世代だからこそ耳から入った情報からイメージを膨らませることで、考える力や想像力を育てていくのです。高学年にこそ読み聞かせが新鮮に届くのもかもしれません。

子どもたちはちゃんと 聞いてくれるの？

子どもたちは聞く力を持っています。低学年は思い思いに楽しみ、高学年は静かにじっと耳を傾けて聞いてくれます。絵本の力を信じてまっすぐ読むだけで大丈夫です。

家庭数

知ってほしい
読み聞かせのこと



男の子だって赤毛のアンが 好きでもいいじゃない

大人が決めたジャンルにこだわりすぎず色々な本を読むようにしています。面白いに年齢も性別も関係ありません。どんな本が好きでもいいのです。学校での読み聞かせは子ども自身では選ばない本に触れる機会になればと考えています。

ためになる本を読みたい大人と ワクワクしたい子どもたち

大人はためになる本や教訓モノを選びたくなりますが、子どもたちは自分と主人公を重ね合わせてワクワクできる物語の方が好きなのです。月曜の朝を少しでも楽しくスタートしてくれる一冊を選んでいきます。

- ☆おはなしボランティアぼっぼは【月に2回月曜日の朝(8:20～8:30)に各教室にて読み聞かせ】
- ☆図書ボランティアぼっぼは【本の整理や壁面装飾など司書の先生のお手伝い】の活動をしています。それぞれご都合の合うほうのみのご参加もOKです

-----キリトリ-----

お申込み・お問い合わせ先



おはなしボランティア
ぼっぼはコチラ



図書ボランティア
ぼっぼはコチラ

保護者氏名 _____

児童 年 組 氏名 _____

お電話番号 _____

メールアドレス _____

この用紙で申し込む場合はご記入の上担任の先生にご提出ください
(担任の先生→教頭先生→ぼっぼ連絡係)